

● 授業計画

1年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
10月 ～ 2月	毎週	月曜	3限 4限	高年齢労働者社会医学特 論	高年齢労働者に係る産業保健施策の目的、諸概念、活動の現状や広がり、課題を理解し、それを実務に活かせる応用力、疫学研究に必要な能力及び科学者としてのアカデミックな能力を修得する。リーダーとして、科学的根拠と現場の顕在的・潜在的ニーズ及び対応を踏まえた高年齢労働者への必要な対策を計画し、実践する力を身につける。	財津	高年齢労働者 産業保健研究 センター

2年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第4	水曜	2限	高年齢労働者社会医学演 習	抄読会参加、研究会での発表、議論等を通じて、高年齢労働者に係る産業保健施策の目的、諸概念、活動の現状や広がり、課題を理解し、それを実務に活かせる応用力、疫学研究に必要な能力及び科学者としてのアカデミックな能力を高める。同時に、リーダーとして、科学的根拠と現場の顕在的・潜在的ニーズ及び対応を踏まえた高年齢労働者への必要な対策を計画し、実践する力を身につける。	財津	高年齢労働者 産業保健研究 センター
毎月	第1 第2 第4	水曜	3限 4限	高年齢労働者社会医学実 習	自らの研究テーマへの取り組みを通じ、高年齢労働者に係る産業保健施策の目的、諸概念、活動の現状や広がり、課題への理解を深め、それを実務に活かせる応用力、疫学研究に必要な能力及び科学者としてのアカデミックな能力を深める。リーダーとして、科学的根拠と現場の顕在的・潜在的ニーズ及び対応を踏まえた高年齢労働者への必要な対策を計画し、実践するためのリサーチマインド、プレゼンテーション能力等を修得する。	財津	高年齢労働者 産業保健研究 センター
毎月	毎週	水曜	1限	高年齢労働者社会医学 論文指導	論文作成を通して、高年齢労働者に係る産業保健施策の目的、諸概念、活動の現状や広がり、課題を理解し、それを実務に活かせる応用力、疫学研究に必要な能力及び科学者としてのアカデミックな能力を修得する。リーダーとして、科学的根拠と現場の顕在的・潜在的ニーズ及び対応を踏まえた高年齢労働者への必要な対策を計画し、実践する力を身につける。	財津	高年齢労働者 産業保健研究 センター